

○啓発教育教材「インターネットとの向き合い方～ニセ・誤情報に騙されないために～」

・本教材は、受講される方が偽・誤情報を知り、それに備えることができるようになるために設計されています。

(対象者) 若年層～成年層の幅広い年齢層を対象として作成しています。

(所要時間) 60分程度の講義を想定しており、効果検証テスト※を併せて実施した場合でも、90分以内に収まる時間での実施を想定しています。

(形式) オンラインでも実施が可能な内容としており、編集が容易なパワーポイント形式を用いているため、講師の裁量により事例等を追加することも可能です。

※効果検証テストの詳細については、別紙5「偽・誤情報に関する啓発教育教材等の概要（総務省「メディア情報リテラシー向上施策の現状と課題等に関する調査結果報告」抜粋）」の3～6ページをご参照下さい。

○講師用ガイドライン

・本教材を活用して講座を開催される方向けに、講師用ガイドラインをご用意しました。

・各スライドで話す内容を詳細に記載し、読み上げることで講座を実施できるようにしています。

・啓発教育教材と同様にパワーポイント形式を用いているため、講師の裁量でアレンジすることができます。

<啓発教育教材等のご利用にあたって>

啓発教育教材「インターネットとの向き合い方～ニセ・誤情報に騙されないために～」と講師用ガイドラインは、各種講座においてぜひご活用ください。ご使用の際は、下記連絡先まで事前にご連絡いただきますよう、お願いいたします。

※担当者より、実施講座の概要や資料編集の有無等をご確認させていただきます。

○連絡先

総務省 情報流通行政局 情報流通振興課（偽・誤情報啓発教育教材担当）

電話：03-5253-5995（直通） e-mail：joryu-kikaku_atmark_ml.soumu.go.jp

（スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。送信の際には「@」に変更してください。）